



令和5年度探究的な学習の在り方に関する 研究推進地域事業（3年目）



概要

- 1 はじめに
- 2 2年間の取組
- 3 今年度の取組
- 4 成果と課題

研究主題 つけたい資質・能力

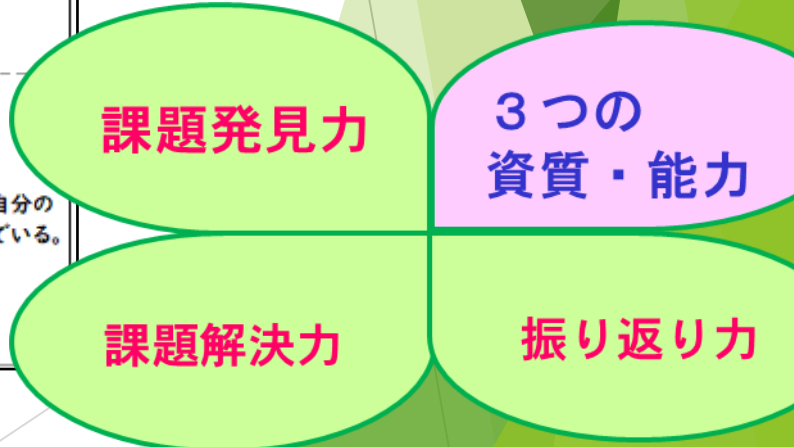
主体性を発揮する児童生徒の育成
— 「地域」を教材とした探究的な活動を通して—

課題発見力

課題解決力

振り返り力

つけたい力, そうなりたい姿の系統表		三和中学校区					令和3年8月20日
（評価の観点） 本学区でつけた い資質・能力	小学校低学年	中学年	高学年	中学校1学年	2学年	3学年	
（思考・判断・表現①） 課題発見力	自分のまわりから不思議を見つけられている。 「なんで？」 「どうして？」	地域の中から、問題を見つけている。 「知りたい！」 「調べたい！」	課題設定し、解決する方法を考えている。 「どんな方法で？」 「自分たちにできること？」	町の課題を自分の事として考え、解決に向け見通しをもっている。	視野を広げ、課題解決に向けて計画を立てている。	さらによくするためには、どうしたらよいか、根拠をもって考えようとしている。	
（思考・判断・表現④） 課題解決力	自分の考えをもって表現している。 絵で 動作で ことばで 発表	自分と相手の考えを比較し、まとめたり伝えたりしている。	よりよい考えを検討し、自分のことばでまとめている。	よりよい考えを吟味し、自分のことばで表現している。	視野を広げて、納得解を見だし、表現している。	納得解を見だし、効果的に発信している。	
（主体的に学習に取り組む態度③） 振り返り力	できたこと、わかったことを振り返っている。 「何がわかった？」 「何ができるようになった？」	学習計画に照らし合わせて、振り返っている。 「今、どこまでできている？」 「次は、どうする？何する？」	学んだことを自己の生き方につなげて振り返っている。 「自分は何ができるか？」 「これからどうしたいのか？」	学んだことを実生活に活かそうとしている。	地域における自分の生き方、在り方について考えている。	地域の問題解決に自分のこととして取り組んでいる。	



1年目の取組

- (1) ルーブリック
- (2) カードの活用
- (3) 指導者のファシリテート
- (4) 本物にふれる
- (5) 研修方法

2年目の取組

- (1) 小中連携の充実
- (2) 導入の工夫
- (3) 「立ち止まりポイント」の位置づけ
- (4) 指導者のファシリテート
- (5) 児童生徒の姿で語ることのできる
教師集団

3年目の取組

- (1) 「立ち止まりポイント」の
効果的な位置づけ
- (2) 児童生徒が学びやすい環境づくり
- (3) つけたい力・なりたい姿
の系統表に沿った
見取り

本物の探究を
めざすポイント！

(1) 「立ち止まりポイント」の効果的な位置づけ

三和小学校2年生
「大きくそだて
わたしのやさしい」

育ててみたい野菜は
あるけれど…

立ち止まり
ポイント

何も知らない！

収穫時期や
世話の仕方



課題発見力

図書館に行って調べてみよう！

(1) 「立ち止まりポイント」の効果的な位置づけ

来見小学校3年生
「めざせ！こんにゃくマスター！」



きちんとミキサー
できていなかった
んだ！

お湯を何回にも分
けて入れるんだっ
たんだ！

しっかりこねない
といけなかったんだ！

苦い！！
失敗
どうして？

立ち止まり
ポイント



課題発見力

課題解決力

(1) 「立ち止まりポイント」の効果的な位置づけ

三和小学校6年生
「神石の魅力を伝えよう」

立ち止まり
ポイント

6年生の
『熱意』が
見たい！



課題解決力

(1) 「立ち止まりポイント」の効果的な位置づけ

神石高原町を巡る
オリジナルツアーを
提案

三和中学校3年生
「神石高原町魅力化ツアー」

課題発見力



観光協会

立ち止まり
ポイント

対象とする年齢層は？

他の地域と差別化できる押しポイントは？

移動手段はどうするの？

(1) 「立ち止まりポイント」の効果的な位置づけ

課題解決力

三和中学校 3年生
「神石高原町魅力化ツアー」

計3回
プレゼン

観光協会



(1) 「立ち止まりポイント」の効果的な位置づけ

三和中学校3年生
「神石高原町魅力化ツアー」

2年生終了時の振り返り
私は1年生のころからですが、友達と協議するとき「(私たちが)神石高原町をより良くできるのかな?」と不安に思いながらやってきました。実際今自分たちがやっていることも自己満足のようになっているのではないかと考えちゃうときもあります。

変容

手立て

観光協会の方と連携し、生徒が考えたツアーを実際に町のモデルプランにしてもらうように相談するなど、生徒に自己有用感を持たせるような工夫によって

振り返り力

3年生2学期終了時の振り返り
私は2年生のころに「町のことを良くできるのか不安だ」と書いたのですが、今年やってみてその不安が消えました。地域を直接より良くできなくても地域のことについて考えることは、より良くしていくために必要なことだと思うので、地域のことについて学ぶのはいいことだと思いました。

(2) 児童生徒が学びやすい環境づくり

図書館司書と
連携して

本のコーナー



3年生：こんにやくに関する本

課題発見力



5年生：ミツバチに関する本
はちみつを使った料理本

(2) 児童生徒が学びやすい環境づくり

学習の足あとづくり

振り返り力



学習の足あと
夏コーナー



(2) 児童生徒が学びやすい環境づくり

自己決定の場づくり



つかえるざいりょう
がふえたからいろい
ろなものでためしな
がらつくってみよう。

みんなできょうりょ
くしてもっとおもし
ろいものをつくろう。

(2) 児童生徒が学びやすい環境づくり

☆おもちゃ作りでどんなことを工夫しましたか。
どんなことを大はっけんしましたか。

B児

紙コップをロケットにした。333
上にとぶのをはかせた。
それにつよくやってみる
とめちゃんたはやくや
るとちょっとしかとはな

本単元当初のB・C児の見取り

- ・新しいことやまだやったことのないことに対してやってみたくても挑戦できない姿が見られた。
- ・他の教科でも教師の例示したものをまねることが多かった。

課題解決力

C児

ころがすチームだからストロー一本のガベ
つくてボールのいぢけがすこがたらストロー
上をとおしてしまからストローを二本のガベに
したう上をとおすから、たボールがごと
いっぼもべなりからボールとてんぐりや
ビー玉をだして工夫した。

変容

<手立て>
材料や道具を豊富に用意し、いつでも試したり
り比べたりできる、相談しながら活動できる環
境を整えた。

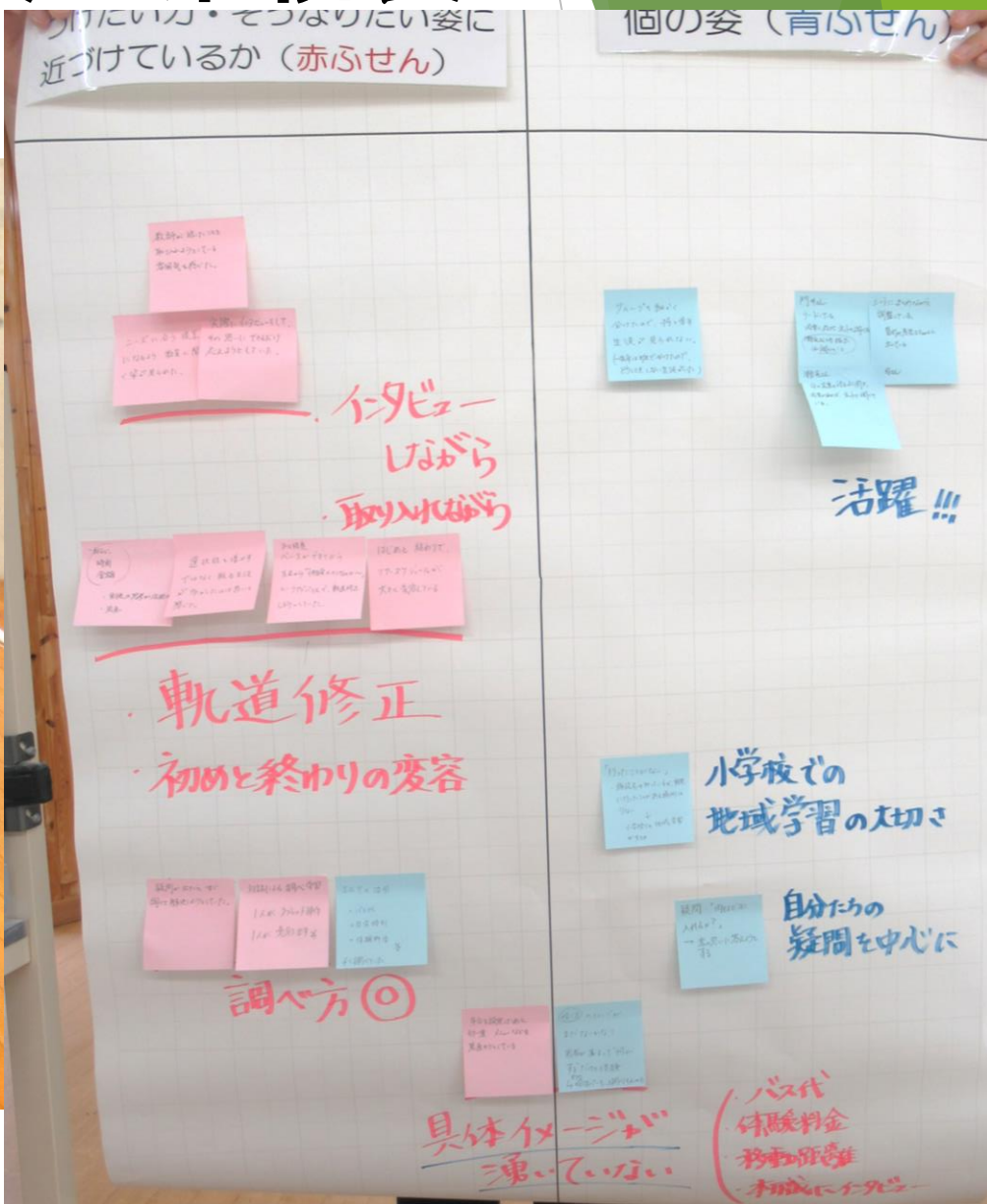
☆おもちゃラボでどんなことをがんばりましたか。

まじしは、小さかたけじやうとくしかはいて
くれたからけこいのかつれたいろんなびかけ
をつくらたり、いろいろな、ひんやまじし
うをいっだいあつめたりした。とんぐりを
あつめたりやがたにこは、何はんとテープを
はってわがかりやつく

①材料や道具がすぐに手の届く場所にあることや
友達と一緒に協働して活動していく中で、自ら材
料を比べたり触ったりして、輪ゴムやストローの
数を変えることでおもちゃの動きを強めたり弱め
たりすることができることに気付くことができた。

②自ら材料を集めたり部品を作ったりしながら工夫
して活動する姿が見られた。

(3) つけたい力・なりたい姿の系統表に沿った見取り



(3) つけたい力・なりたい姿の系統表に沿った見取り



本時の授業者がやって良かったと思える事後研修にしましょう。

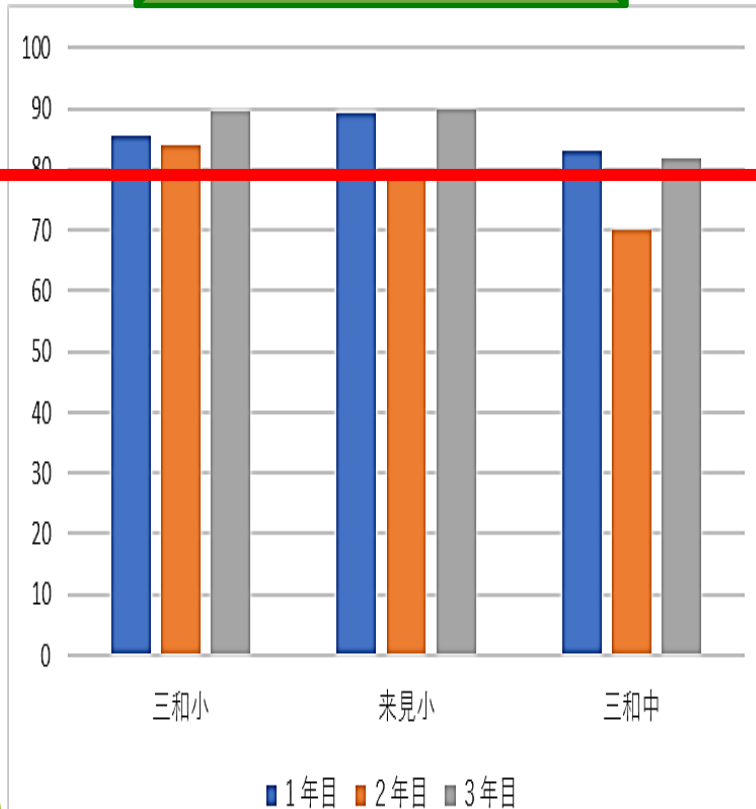
つけたい力・そなりたい姿に近づけているか(赤ふせん)	個の姿(青ふせん)
<p>よりよい考えを検討し、自分の言葉でまとめている。</p> <p>今後の活躍の場をつくる。</p> <p>自分の言葉でまとめることができている。</p> <p>他人の意見も入れながら。</p> <p>「理由は？」 よりよい考えをもらいたい 考えたい気持ち</p>	<p>向井 書く。周りのサポート(多)人間関係</p> <p>中川 話し合いの中心すすめる(多) 前の経験を生かして</p> <p>小川 周りの意見につけたして説明 周りへの配慮が(多) 知っていることを生かして</p> <p>山内 反対しながら(うなずき)つこみながら 自分の意見はもっている</p>

成果と課題

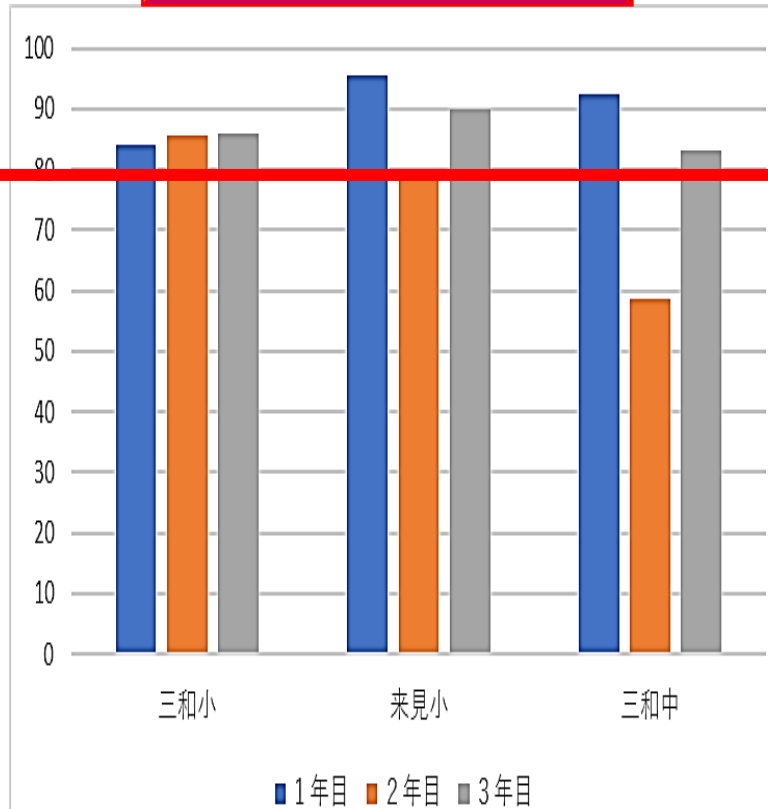
児童生徒アンケート

肯定的評価が80%以上

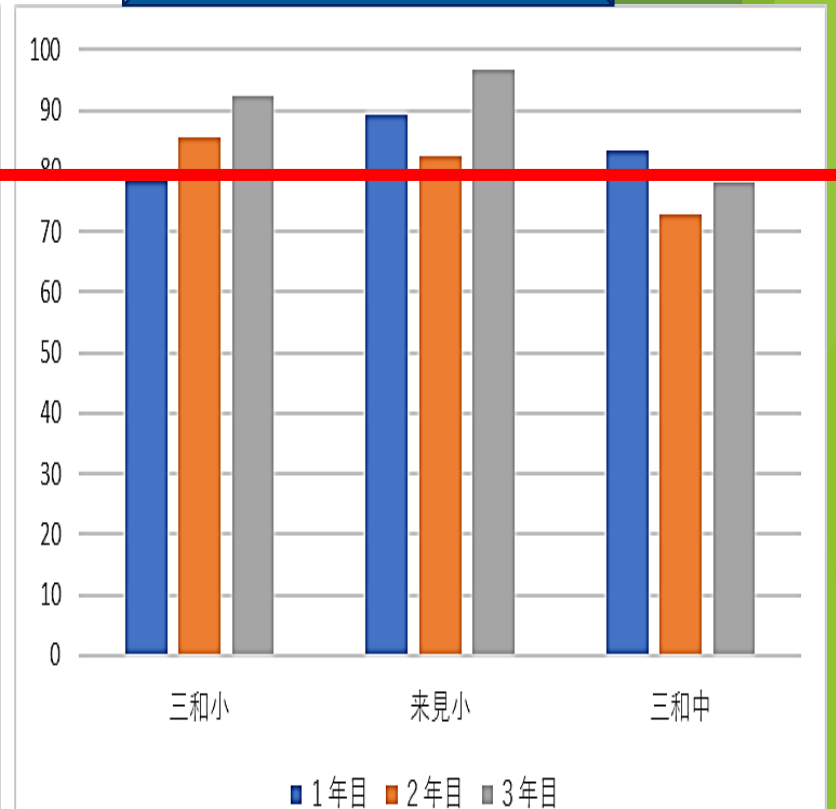
課題発見力



課題解決力



振り返り力



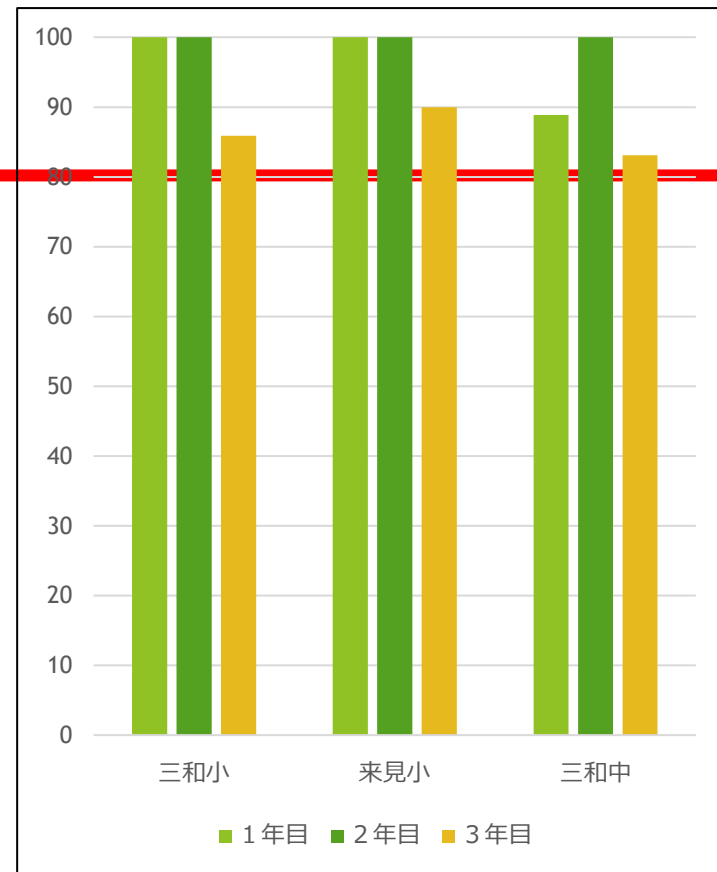
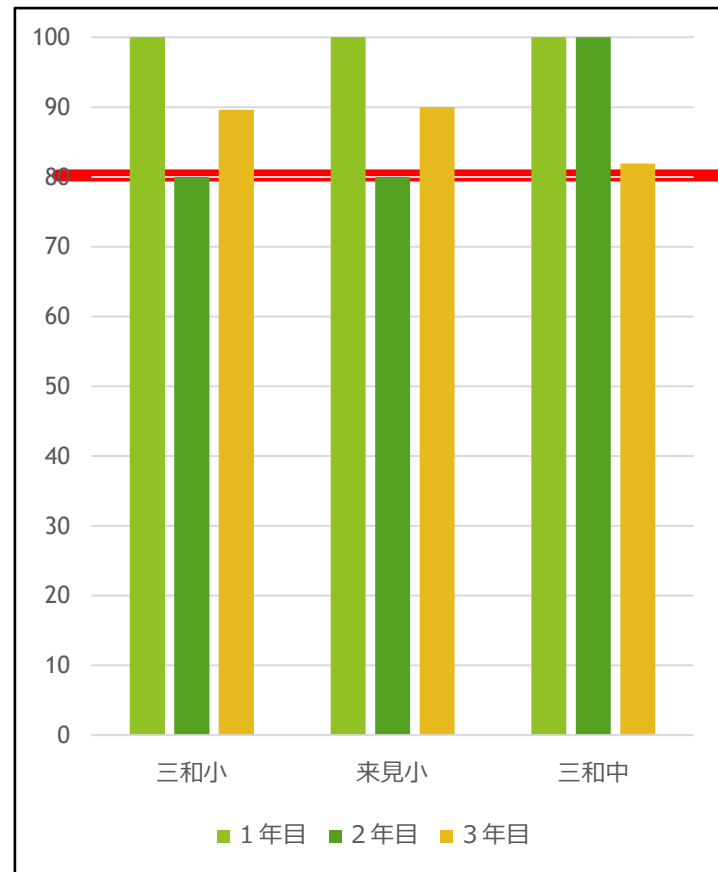
成果と課題

教職員アンケート

児童生徒が解決したい「答えのない問い」を自分たちなりに考えて表現させている。

指導者も学習教材を集めたり、地域に出て探究活動を行ったりしている。

児童生徒が学びやすい環境づくり（自己決定の場づくり・しかけ・学習の足跡掲示など）を意識して取り組んでいる。



成果と課題

教職員アンケート（記述より）

児童生徒の姿

成果

- 「知りたい」「やりたい」「もっとやってみよう」と生活・総合をいきいきと楽しむ姿
- 試行錯誤しながら解決しようとする態度
- 課題にぶつかったり立ち止まったりしたとき、自分たちでどうすればいいのか考え解決しようとする力
- 町の課題を自分ごととして捉えた実現可能な解決策

成果と課題

教職員アンケート（記述より）

指導者の姿

成果

- 指導者自身も児童生徒と一緒に探究
- 授業改善
 - ・児童生徒の思いや願いに沿った活動や計画
 - ・立ち止まりポイントの効果的な位置づけ
 - ・環境づくり

成果と課題

児童生徒

課題

- 振り返り力の向上
 - ・ どのような力がついたか
 - ・ 次にどのように生かすか
- 考えを深めること
- 情報収集の方法に偏りがあること

成果と課題

指導者

課題

- さらなる教材研究
 - ・児童生徒の姿の予測
 - ・外部機関との連携（思いをつなぐ）
- より児童生徒主体の探究
- ICTの効果的な活用

今後に向けて

3年間の
「探究」
の学びを継続していくこと